

代表 1

受 令和 6 年 2 月 20 日
付 (午前)・午後 9 時 00 分

一般質問 (代表)・個人) 通告書

令和 6 年 2 月 20 日

尾張旭市議会議長 殿

令和あさひ

氏 名 さかえ 章演

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により、3 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 8 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとの一問一答
<input type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. <u>1</u>	市長就任後、約1年間の総括について
要 旨	<p>(1) 特に力を入れて取り組んだことについて 市長が就任されてから1年余りが経過しました。この間、特に力を入れて取り組まれたこと、また、印象深い出来事についてお伺いします。</p> <p>(2) 公金詐取への対応について 損害賠償に向けた取組や再発防止のための取組について、これまで実施された内容と、今後取り組まれる内容についてお伺いします。</p> <p>(3) チャレンジ事業について 市長が自ら発案されたチャレンジ事業は、既に一部事業化されていますが、現時点でどのような効果を感じておられるか、また、今後の継続・発展の考えについてお伺いします。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	第六次総合計画について
要 旨	<p>(1) 第六次総合計画に基づく市政運営について</p> <p>第六次総合計画は「幸せつむぐ 笑顔あふれる 尾張旭」の実現に向けて、分野横断的な方針として、「暮らしやすさ」に「楽しさ」を加えますをはじめ、4つの「まちづくりの基本方針」が新たに定められたことが目を引きます。今後、この総合計画に基づいて、どのように市政を運営されるのかお伺いします。</p> <p>(2) 特に注力する分野について</p> <p>第六次総合計画には、4つの「まちづくりの基本方針」のほか、8つの「基本目標」と29の「施策」が定められていますが、柴田市長が、市政運営の上で特に重点を置く分野についてお伺いします。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>3</u>	「安全安心」について
要 旨	<p>(1) 能登半島地震への対応について</p> <p>市長が先頭に立って、能登半島地震への支援対応を行われていることに敬意を表します。これまでの具体的な支援内容と、今後、本市の防災施策に生かすべきと考えている事柄についてお伺いします。</p> <p>(2) 避難所及び防災施設の整備について</p> <p>新規の防災施設の整備事業が、数多く予算化されました。今後、これらの施設整備がどのように進められるのかについてお伺いします。</p> <p>(3) 地域防災力の強化について</p> <p>「自助・共助」の重要性は、今回の能登半島地震で改めて浮き彫りとなりました。地域防災力の更なる強化に向けての考え方をお伺いします。</p> <p>(4) 浸水対策について</p> <p>風水害による浸水対策について、今年度策定が進められている雨水施設整備計画の基本的な考え方と、新年度予算に盛り込まれた浸水対策の内容についてお伺いします。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>4</u>	「健康・福祉」について
要 旨	<p>(1) 20周年を迎える「健康都市」の取組について</p> <p>20年にわたる取組の成果をどのように市の内外に発信し、また、今後、柴田市長がどのような方針のもとで「健康都市」のまちづくりを進められるかについてお伺いします。</p> <p>(2) 地域医療・福祉医療の充実について</p> <p>新年度予算に、待望の帯状疱疹ワクチンの予防接種費用の助成のほか、若年がん患者への支援などが盛り込まれました。「健康都市」として、今後どのように地域医療・福祉医療の充実に取り組まれるかお伺いします。</p> <p>(3) 第5期地域福祉計画の策定について</p> <p>第5期となる「地域福祉計画」の策定に際して、現状の認識と、今後、最も重視すべきと考える事項についてお伺いします。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>5</u>	「子育て・教育」について
要 旨	<p>(1) 子育て施設の整備・環境改善について 第六次総合計画のまちづくりの基本方針の一つに、「子育てしやすいまち」の魅力を高めます」とあります。今後の保育園や児童館などの子育て施設の整備・環境改善への取組についてお伺いします。</p> <p>(2) 保育園の待機児童対策について ア 待機児童の現状について イ 令和7年度以降の待機児童解消計画について</p> <p>(3) 放課後のこどもの居場所づくりについて 児童クラブや民間学童クラブ、児童館など、放課後のこどもの居場所づくりについて、どのような考えのもとで進められるのかお伺いします。</p> <p>(4) いじめ・不登校対策について 深刻さを増すいじめ・不登校対策について、新年度には組織の強化が予定されています。具体的な強化の内容と取組についてお伺いします。</p> <p>(5) バーチャル教室について 学習機会の保障と居場所づくりに有効な手段の一つになると思うが、バーチャル教室についての認識と今後の活用についての考えを伺う。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>7</u>	「環境・都市基盤」について
要 旨	<p>(1) 環境基本計画に基づく取組について</p> <p>令和6年度からの新たな「環境基本計画」のスタートに当たり、これまでの環境施策に対する認識と、今後重視して取り組まれる事項について伺います。</p> <p>(2) 駅周辺整備と土地区画整理事業の推進について</p> <p>市長が最重要課題とされている三郷駅周辺まちづくり事業に加えて、印場駅北側のバリアフリー化が始まります。また、北原山土地区画整理事業についても早期完了に向けて進められます。これらの都市基盤整備事業を進める上での課題と、今後の見通しについて伺います。</p> <p>(3) 自動運転バスの導入について</p> <p>2024年問題で運転手不足が深刻になってきます。物流が滞り、タクシーやバスなどの市民の足の確保にも支障が出てきます。多くの自治体では自動運転バスの実証実験等に取り組んでいますが、今後の導入のお考えについて伺います。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>8</u>	「共創・行政経営」について
要 旨	<p>(1) 物価高騰対策について</p> <p>深刻な物価高騰により、「共創」のパートナーである市民や事業者への支援が必要な状況が続いています。新年度の予算に盛り込まれている対策内容や、その背景にある市長の考えについてお伺いします。</p> <p>(2) 行政組織の変更に期待する効果について</p> <p>秘書課と広報戦略課で構成する「市長公室」を創設する目的として、市長のトップマネジメントの補佐、情報の集約・発信機能の強化などを挙げられました。この行政組織の変更に期待する効果についてお伺いします。</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。